【本事業の概要】（仮訳）

「新世紀最大の課題は、『持続可能な開発」という一見抽象的な考え方を世界のすべての人々にとっての現実に変えることである」

— コフィ・アナン

平和のための芸術と文化

私たち自身の平安と地球との平和な関係を見いだす

[ユネスコスクール・プログラム・ネットワーク（ASPnet）](https://aspnet.unesco.org/en-us)の新たな芸術と文化のための事業へようこそ。この新しい事業は、文部科学省の支援を得てイギリスASPnetが主導するもので、日英「[Between the Stones](https://www.betweenthestones.com/phase-3-2020-european-tour)」プロジェクトや[コヴェントリーの学校](https://www.betweenthestones.com/inspiration-from-bts-coventry)5校によるパイロット・プロジェクトに着想を得たものです。

**本事業について**

これは新しい事業で、3年にわたって継続する予定であり、世界各国の学校が参加できるものです。ご興味のある学校は、まずはACCUまでご連絡ください（ webmaster@accu.or.jp ）。本事業は、2022年6月17日にロンドンにて開催される参加費無料の[「平和をつなげる（Connecting for Peace）」英国ユネススクール](https://www.eventbrite.co.uk/e/connecting-for-peace-unesco-aspnet-uk-virtual-conference-2022-tickets-291676772077)大会にて正式に立ち上がる予定です。会議の申し込みは[こちら](https://www.eventbrite.co.uk/e/connecting-for-peace-unesco-aspnet-uk-virtual-conference-2022-tickets-291676772077)から。

**3つの活動分野**

本イニシアティブは、3つの重要な[ASPnet活動分野](https://www.betweenthestones.com/sharing-aspnet-values)である平和、持続可能性、異文化学習に焦点を当てます。世界中の若者たちに下記のような「変革を起こす」活動に取り組んでもらうことが目的です。

[平和のためのeフォレスト（e-Forest for Peace）](https://www.betweenthestones.com/e-forest-for-peace)－私たち自身が平安に、また私たちのコミュニティーや地球と共に平和に暮らすことの大切さに焦点を当てた平和の詩や画像を満載し、芸術としての躍動感にあふれた平和の木を創作する。

[平和のための芸術の実演（Performing Arts for Peace）](https://www.betweenthestones.com/performing-arts-for-peace)－生徒の変革的取り組みを通じ、グローバル・シチズンシップ、文化多様性およびより平和な世界を築く上での課題を反映した物語や劇や歌を作成し、実演する。

[平和のための庭（Gardens for Peace）](https://www.betweenthestones.com/gardens-for-peace)－他者の幸福を支え、私たち自身が、そして自然や地球と共に、より持続可能な形で暮らすことの決定的かつ差し迫った重要性を伝えるためのアイデアやデザインを平和の庭のために活用する。

参加校は、これら3つの活動のうち、1つ、2つあるいはすべてに取り組むことも、これらを組み合わせて取り組むこともできます。

また、多様な文化様式にまたがり「少ない方が豊かである」というミニマルな創造的・知的アプローチを用いることも求められており、本活動を達成するにあたり持続可能性の精神も反映されることになります。各校は、芸術家やその他のパートナーと協力しても構いません。

こうした活動の成果は、3つのASPnet活動分野に関連して地域コミュニティーとグローバル・コミュニティーの両方に恩恵をもたらすことを目指さなければなりません。

[成果の記録と共有の重要性](https://www.betweenthestones.com/recording-and-sharing-outcomes)

「私たちが世界の森にしていることは、私たちが自分自身やお互いにしていることの鏡のようなものです。」

－　マハトマ・ガンジー

**紛争と平和の学習**

参加校はまず、「紛争」と「平和」について学習することからプロジェクトを始めます。この学習を含めた多くの活動は、ASPnet活動分野である「平和」「持続可能性」および「異文化学習と遺産」に関連したそれぞれの地域の事象とつなげることでより効果的になりますまた、こうすることで各校はどのようなアプローチが一番強いインパクトをもたらすことができるかを検討する上での幅広い視野を得ることができます。

｢『目には目を』では、全世界を盲目にするだけだ｣

－　マハトマ・ガンジー

「ユネスコASPnet活動分野は、すべての人にとって不可欠で相互関連性および緊急性があるものです。私たちは、平和なくして持続可能性を達成できませんし、異文化間の寛容な関係性なくして平和は得られません。平和なくして、私たちすべての人権は危険にさらされます。芸術は、社会への私たちの影響を映し出す創造的な鏡となる可能性を持ちます。」

－　Jannette Cheong（「Between the Stones」の作者）